

## 「十勝シーニックバイウェイ南十勝夢街道忠類地域部会」活動紹介

(一財)北海道開発協会は、地域活性化のモデルとなる市民団体等の活動を支援しています。

今回は、令和元年度助成活動団体「十勝シーニックバイウェイ南十勝夢街道忠類地域部会、(部長:加藤茂樹氏)、(以下、「忠類地域部会」という)」の活動を紹介します。本団体は、道の駅「忠類」に近接した『シーニックカフェちゅうるい』を拠点に、忠類地区をはじめとする南十勝の地域情報を効果的に発信することにより、交流人口の増加や地域活性化を図る取り組みを行っています。



『シーニックカフェちゅうるい』のカフェテラス

忠類地区は、十勝の南部に位置する酪農を中心とした農業が盛んな地域で、豊かな自然に恵まれたまちです(旧忠類村は、平成18年に幕別町と合併しました)。忠類地区にある道の駅「忠類」には、ナウマン象記念館のほか、温泉ホテル、パークゴルフ場、キャンプ場、JA忠類の野菜直売所などが併設され、地域の観光拠点となっています。しかし、道の駅や周辺施設では高い集客数がある一方で、地域の飲食店などの利用は伸び悩んでいることから改善に向けた取り組みが必要とされています。

そこで忠類地域部会は、令和元年度の活動助成を活用し、①道の駅等における情報発信事業、②地域内で使用できるクーポン配布による経済循環事業、③新たなブランディング事業、④カフェスタッフ体験事業といった、地域の魅力向上に向けた情報発信や地域内の経済循環の促進に向けた活動を行っています。

忠類地域部会の活動拠点である『シーニックカフェちゅうるい』は、町営忠類共栄牧場の東屋を活用したカフェテラスです。ここからは、雄大な日高山脈を背景に美しい農村風景を眺めることができ、ときに牛がのんびり草を食む姿も見られるなど、ゆったりと寛げる場所になっています。カフェを運営しているボランティアスタッフは、忠類地区の近隣に住んでいる人や、本州から忠類地区に移住してきた人など様々な人が携わっています。カフェを訪れる人に、地元で採れる野菜、近隣の町村で獲れる旬の魚や十勝のチーズを食べられるお店の紹介など、観光パンフレットには



道の駅「忠類」の入口付近に設置されたシーニックカフェの案内板

載っていない、地元の人しか知らないようなローカルな情報の提供から、北海道への移住を希望している人に対する移住相談まで幅広い接客を行っています。カフェではこのほかに、コーヒーなどの飲み物の提供や「丘の上のコンサート」と題した十勝管内のアマチュアバンドによる演奏会なども行っています。カフェテラスは屋外に設けられていることから、天候の良い毎年7月から9月の土・日・祝日のみ（午前10:00～午後3:00（雨天中止））の限られた期間の開設となっています\*。

忠類地域部会は、新たな地域の情報発信の取り組みとして、道の駅「忠類」と「十勝ナウマン温泉ホテルアルコ」にデジタルサイネージを設置し、南十勝の四季折々の風景や、忠類地区の飲食店などの情報を提供しています。また『シーニックカフェちゅうるい』のFacebookページを開設しカフェの営業情報のほか、テラスからの景色や、演奏会の動画など多岐にわたる情報を発信しています。多くの人の目に触れる機会をつくることで、さらなるカフェ来訪者の増加につながることが期待されます。デジタルサイネージで流して



道の駅「忠類」設置のデジタルサイネージ



「十勝ナウマン温泉ホテルアルコ」設置のデジタルサイネージ

\* 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年の開設期間は、8月から9月の土・日のみ（午前10:00～午後3:00（雨天中止））

いる美しい風景映像は、ホテルの利用者にも好評ということで、ホテルからは今後も設置を希望されているとのことです。実際にデジタルサイネージを見た観光客が、カフェに足を運ぶなどの効果も出ているようです。

このほかにも忠類地域部会では、地域内での経済循環を促進する取り組みとして、カフェを訪れる人に忠類地区の飲食店10店舗で利用できる50円割引のクーポン券を配布し、地域の特産品や飲食店の情報を広く知ってもらい、地域にある飲食店や道の駅周辺の施設での利用促進を図る活動を行っています。



近隣にある乗馬体験の参加者が、カフェテラスからの景色を楽しむために上まで登ってくる（チーフスタッフ 山崎氏撮影）

忠類地域部会の活動は、南十勝の地域資源である豊かな自然環境を生かしながら、地元へ根ざしたスタッフによる「おもてなしの心」で行う接客が特長でした。これに加えて、今回のデジタルサイネージやFacebookといった多様な手段の活用によって、地域の魅力を地域内外へ発信することが忠類地区の交流人口の拡大につながり、さらには地域全体の活性化へと波及することが期待されます。

南十勝へお越しの際は、ぜひカフェに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。素晴らしい景色とスタッフの温かいおもてなしが、忘れられない思い出となることと思います。

『シーニックカフェちゅうるい』 Facebook  
<https://www.facebook.com/sceniccafechurui/>

